

事務事業評価調書

事務事業名	北大阪健康医療都市整備事業				
担当部名	健康医療部	室課名	北大阪健康医療都市推進室	室課長名	平野 和男

1 事務事業の概要

(1)	事業開始年度	平成18年度	改正内容	なし				
(2)	直近の改正	なし						
(3)	根拠法令等	吹田貨物ターミナル(仮称)建設事業着手合意協定書、吹田操車場跡地土地(仮称)の整備に関する基本協定書						
(4)	市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乗せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)				
		一部にチェックした場合はその説明						
(5)	総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 15			
(6)	目的	対象(誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input checked="" type="checkbox"/> 建設事業	<input type="checkbox"/> その他		
		範囲等	北大阪健康医療都市					
		目標(どういう状態にしたいのか)	健康・医療のまちづくりを推進するため、都市基盤を整備する					
	結果(どのような効果が得られるのか)	北大阪健康医療都市における国際級の複合医療産業拠点の形成を実現する						
(7)	事業概要	北大阪健康医療都市を新たな都市拠点とするため、道路や公園等を整備するとともに、健康・医療のまちづくり基本方針等に基づき、北大阪健康医療都市における国際級の複合医療産業拠点(医療クラスター)の形成を目指す。						
(8)	H28事業別予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 16	大事業 01	中事業 01	小事業 01
(9)	事業費と財源の内訳	項目		平成27年度(2015年度)		平成28年度(2016年度)		平成29年度(2017年度)
				予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)
		事業費(A)		318,021	259,587	1,639,017	1,012,762	1,091,034
		人件費	職員数 人	7.00	7.00	7.80	7.80	6.50
			総額(B) 千円	58,464	56,273	63,726	61,620	52,338
		総事業費(A+B)		376,485	315,860	1,702,743	1,074,382	1,143,372
		特定財源(C)		82,000	118,900	100,000	127,721	142,191
		(内訳)	国	82,000	108,500	100,000	127,721	142,191
			府	0	0	0	0	0
			その他	0	10,400	0	0	0
		市負担(D)		294,485	196,960	1,602,743	946,661	1,001,181
		(内訳)	地方債	73,800	88,300	90,000	7,500	161,100
その他	160,000		40,000	470,000	5,308	0		
一般財源	60,685		68,660	1,042,743	933,853	840,081		
財源計(C+D)		376,485	315,860	1,702,743	1,074,382	1,143,372		
(10)	実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
		<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①				
				②				
				③				
		主な委託内容						
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①						
		②						
		③						
<input type="checkbox"/> その他	内容							

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	岸辺駅北公共通路整備工事の進捗率	目標値	(単位:%)	0.00	6.76	52.74
			実績値	(単位:%)	0.00	6.76		
		達成度(%)		0.0	100.0			
	目標値の積算方法	岸辺駅北公共通路整備工事の進捗率を工事請負費ベースにより算出	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	149,816.86		
				一般財源(単位:千円)	0.00	129,028.55		
	(2) 成果指標	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	
実績値				(単位:)	0.00	0.00		
達成度(%)			0.0	0.0				
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
(3) が困難な場合を示す		①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
	実績値			(単位:)	0.00	0.00		
	達成度(%)		0.0	0.0				
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00			
			一般財源(単位:千円)	0.00	0.00			
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00		
実績値			(単位:)	0.00	0.00			
達成度(%)		0.0	0.0					
①	活動内容				目標			
	②	成果内容	健康・医療のまちづくりを進めるため、道路や公園等を整備する			達成状況	北大阪健康医療都市を新たな都市拠点とする	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定	
	評価の説明		平成28年3月の換地処分の終了により、概ね土地区画整理事業が完了し、市民の憩いとなる公園やまちの骨格となる道路が供用開始され利便性が向上した。 今後も引き続き医療クラスターの形成を目指し、岸辺駅北公共通路等の整備を行う。					

事務事業分析シート

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事業名	北大阪健康医療都市整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01616				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありますか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	86	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事務事業番号	01616
-----	--------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>北大阪健康医療都市整備事業は、大阪府をはじめ関係6者により、「吹田操車場跡地地区(仮称)の整備に関する基本協定書」を締結し、平成21年度に国土交通大臣より認可を得て事業に着手し、平成28年3月に換地処分を行い概ね事業が完了したところ。 事業完了に伴い、市民の憩いの場となる公園や道路が供用開始されたことにより周辺市民の利便性等が飛躍的に向上した。 引き続き、利便性の向上や、健康・医療に資する施設整備を進める。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	北大阪健康医療都市推進事業				
担当部名	健康医療部	室課名	北大阪健康医療都市推進室	室課長名	平野 和男

1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成25年度	改正内容	なし											
(2) 直近の改正	なし													
(3) 根拠法令等	国立循環器病研究センター、摂津市、UR都市機構との基本協定書、国立循環器病研究センターとの基本協定書													
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)											
	一部にチェックした場合はその説明													
(5) 総合計画の体系	章	06	安全で魅力的なまちづくり	節	02	細節	15							
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他									
		範囲等	北大阪健康医療都市											
	目標 (どういう状態にしたいのか)	持続可能な健康・医療のまちづくりの推進												
	結果 (どのような効果が得られるのか)	北大阪健康医療都市における国際級の複合医療産業拠点の形成を実現する												
(7) 事業概要	健康・医療のまちづくり基本方針等に基づき北大阪健康医療都市における国際級の複合医療産業拠点の形成を図るため、健都イノベーションパークにおいて医療クラスターの一翼を担う事業者を募集する。また、北大阪健康医療都市の各事業主体や企業、地域住民等が連携しながら、健都ならではの先駆的な健康づくり、生きがいづくり等の取組が展開される環境づくりを進める。													
(8) H28事業別 予算コード	会計	01	款	08	項	05	目	17	大事業	01	中事業	01	小事業	01
(9) 事業費と 財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)							
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)							
	事業費(A)		262,126	210,952	18,205	11,324	62,841							
	人件費	職員数	6.00	6.00	7.00	7.00	6.00							
		総額(B)	50,112	48,234	57,190	55,300	48,312							
	総事業費(A+B)		312,238	259,186	75,395	66,624	111,153							
	(内訳)	特定財源(C)		1,500	0	0	0	0						
		国		1,500	0	0	0	0						
		府		0	0	0	0	0						
		その他		0	0	0	0	0						
	(内訳)	市負担(D)		310,738	259,186	75,395	66,624	111,153						
		地方債		1,300	0	0	0	0						
		その他		50,000	0	0	0	0						
		一般財源		259,438	259,186	75,395	66,624	111,153						
財源計(C+D)		312,238	259,186	75,395	66,624	111,153								
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施													
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①											
			②											
			③											
	主な委託内容													
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①											
②														
③														
<input type="checkbox"/> その他	内容													

2 評価の指標等

指標項目		項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
(1) 活動指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
		実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00	
		実績値	(単位:)	0.00	0.00		
		達成度(%)		0.0	0.0		
	目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
			一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
		達成度(%)		0.0	0.0		
(3) が困難な場合	①	活動内容	健都イノベーションパークに進出する事業者の誘致を進める。 健康づくり等に関する効果的な取組が展開される環境づくりを進める。		目標	国際級の複合医療産業拠点の形成を図る。 健康寿命の延伸を目指す。	
	②	成果内容	医療クラスター形成の一翼を担う事業者が進出する。 各事業者が連携しながら健康づくりに関する取組を行う。		達成状況	医療クラスターを形成し、周辺地域の発展、市全体の発展につなげる。健康づくりの取組により市民の健康寿命の延伸に寄与する。	
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		健都イノベーションパークにおいて、国立循環器病研究センターと連携し、同地をけん引する事業者の募集を行い、優先交渉権者を選定した。残る画地については、これまで以上に同センターと連携して事業者の誘致を行う。 平成29年度は、市民の積極的で継続的な健康づくりが行われるよう、健都内の立地施設との連携等により、健康への意識や行動を変える取組を検討する。				

事務事業分析シート

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事業名	北大阪健康医療都市推進事業	事業区分	その他
事務事業番号	01617				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 a. 不特定多数を対象としている。(5点)	5	点
		②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	16	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	86	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事務事業番号	01617
-----	--------------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1) 本事業の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2) 各視点からの評価結果			
(3) 現状分析	<p>北大阪健康医療都市推進事業は、国立循環器病研究センターと市民病院を中心として医療機関と医療関係企業等が集積した医療クラスターの形成を目指している。 平成28年度に医療関係企業等の集積を目指す健都イノベーションパークへの進出事業者の募集を行い、優先交渉権者1社を選定した。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

事務事業評価調書

事務事業名	おおさか・すいたハウス移転支援事業				
担当部署	健康医療部	室課名	北大阪健康医療都市推進室	室課長名	平野 和男

1 事務事業の概要

(1) 事業開始年度	平成27年度	改正内容	なし					
(2) 直近の改正	なし							
(3) 根拠法令等	なし							
(4) 市単独事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全部	<input type="checkbox"/> 一部(上乘せ、横出し等あり)	<input type="checkbox"/> なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)					
	一部にチェックした場合はその説明							
(5) 総合計画の体系	章 06	安全で魅力的なまちづくり	節 02	細節 15				
(6) 目的	対象 (誰を、何を)	区分	<input type="checkbox"/> 内部管理	<input type="checkbox"/> 建設事業	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	目標 (どういう状態にしたいのか)	範囲等	北大阪健康医療都市					
	結果 (どのような効果が得られるのか)	おおさか・すいたハウス移転の支援						
	北大阪健康医療都市へのおおさか・すいたハウスの移転							
(7) 事業概要	<p>国立循環器病研究センターの北大阪健康医療都市への移転に伴い、おおさか・すいたハウスも移転する必要が生じている。この施設は同センターに入院する小児患者の滞施設として開設され、患者家族にとってなくてはならない施設となっており、誘致の経過を踏まえ、「おおさか・すいたハウス」の移転を支援するため、目標金額2億円として、広く寄附を募るもの。</p>							
(8) H28事業別予算コード	会計 01	款 08	項 05	目 17	大事業 01	中事業 02	小事業 01	
(9) 事業費と財源の内訳	項目		平成27年度 (2015年度)		平成28年度 (2016年度)		平成29年度 (2017年度)	
			予算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算見込(千円)	予算(千円)	
	事業費(A)		0	0	2,041	2,102	2,706	
	人件費	職員数	人	0.00	0.00	0.20	0.20	0.50
		総額(B)	千円	0	0	1,634	1,580	4,026
	総事業費(A+B)		0	0	3,675	3,682	6,732	
	特定財源(C)		0	0	8	6	7	
	(内訳)	国		0	0	0	0	0
		府		0	0	0	0	0
		その他		0	0	8	6	7
	市負担(D)		0	0	3,667	3,676	6,725	
	(内訳)	地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		0	0	3,667	3,676	6,725		
財源計(C+D)		0	0	3,675	3,682	6,732		
(10) 実施方法 (該当するものは全部チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施							
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先	①					
			②					
			③					
	主な委託内容							
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先	①						
		②						
		③						
<input type="checkbox"/> その他	内容							

2 評価の指標等

指標項目			項目		平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
(1) 活動指標	①	寄附総額	目標値	(単位:円)	0.00	100,000,000.00	200,000,000.00
			実績値	(単位:円)	0.00	170,357,390.00	
			達成度(%)		0.0	170.4	
		目標値の積算方法	目標額2億円を平成29年度までに達成するため、1年で1億円を目標とする。	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標	①	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00
	②	指標内容	目標値	(単位:)	0.00	0.00	0.00
			実績値	(単位:)	0.00	0.00	
			達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値の積算方法	単位当たりコスト	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
				一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
(3) が困難な場合を示す	①	活動内容				目標	
	②	成果内容	おおさか・すいたハウスの移転			達成状況	おおさか・すいたハウスの北大阪健康医療都市への移転
(4) 総合評価	今後の方向性(実施計画)		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の設定
	評価の説明		<p>国立循環器病研究センターに入院する小児患者の家族の滞在施設として開設された「おおさか・すいたハウス」は、ボランティアで運営されている施設であるため、自身での移転費用の捻出は困難となっている。</p> <p>しかし患者やその家族にとってはなくてはならない施設であることから、移転に必要な費用については広く寄附を募ることとした。</p> <p>平成29年3月末現在の募金総額は約1億7千万円。「おおさか・すいたハウス」の移転がスムーズに実施できるよう、できるだけ早期の目標額達成を目指し、広く周知等を行う。</p>				

事務事業分析シート

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事業名	おおさか・すいたハウス移転支援事業	事業区分	その他
事務事業番号	1618				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5	点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
(4) 公平性 (20点)	16	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		②サービスの水準は適正ですか。 b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
(5) 持続可能性 (20点)	18	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができそうですか。 a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
評価点合計 (100点満点)	86	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	北大阪健康医療都市推進室	事務事業番号	1618
-----	--------------	--------	------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>おおさか・すいたハウスの移転については、移転先の確保を国立循環器病研究センターが行い、ハウスの整備費用の確保を吹田市が行うこととし、その移転費用にあてるため、「おおさか・すいたハウス支援基金」を設立し、ふるさと納税制度を活用した寄附を募っている。</p> <p>平成27年度から吹田市の市報やホームページ、各メディアへの情報提供などにより、寄附の呼びかけを広く行っている。</p> <p>平成28年度は募金委員会を設立し、経済界、医療関係者などに対して一層積極的に寄附を呼びかけ、平成29年度内での目標募金額を目指している。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)